

平成29年度（2017年度）
地域クラブふくし岩手定期総会議案書

日時：平成29年7月16日（日）
11時～14時
会場：いわて生協組合員緑が丘
活動センター2階中ホール

『第1部—定期総会』

次 第

進行：佐藤明事務局長

- 1 開会のことば
- 2 代表挨拶
- 3 議員団挨拶
- 4 議長選出
- 5 議事

第1号議案 平成28年度活動報告

第2号議案 平成28年度決算報告並びに監査報告

第3号議案 ふくし岩手の解散について（案）

①事業について

②残余資産について

③役員退任挨拶

第4号議案 その他

- 6 閉会のことば

.....

『第2部—懇親慰労会』 次第

- 1 開会 進行：佐藤明事務局長
- 2 乾杯
- 3 参加者挨拶
- 4 懇談
- 5 閉会

1. 東日本大震災からの復興状況

東日本大震災から 6 年 4 か月が経過し、被災地の復興工事は着実に進み、災害公営住宅の建設や高台防災集団移転による住宅建設も大詰めになっているが、学校グラウンドの仮設住宅の撤去や移転及び再編などについてテレビ報道があった。しかし、その仮設住宅からすべての避難者が完全に自立し、一日でも早い安心した生活ができるのは何年後になるのだろうか。

岩手県は、内陸災害公営住宅の建設が一部は動き出したが、盛岡市内の残り 112 戸分の具体的な建設場所について、7 月 14 日付け岩手日報によると、IGR 青山駅南側に決まり、2019 年度内の完成を目指すとの記事が掲載された。

被災地では、大型商業施設の営業が始まった所もあるものの、仮設店舗での営業を続けている多くの商工業者は、先行きの経営不安と厳しさに直面しつつ毎日生活しているのが実情である。

2. 平成 28 年度の取り組み

まず、はじめに、ちょうど一年前、当会の千葉健一代表が病気で入院され、役員会で協議の結果、総会開催が 10 月に延期されるなど、会の活動や運営に影響がありました。

無事復帰されたとはいえ、従来通りの活動は困難と思われ、活動の縮小もやむを得ないものとなりましたが、それでも、「うたごえ喫茶」と「教養講座」は活発に継続できたことは、大きな成果を残したものと思います。

とりわけ、「うたごえ喫茶」では、6 月 11 日に第 50 回記念開催となりました。これは、ふくし岩手も共催しているもので、「高松の池うたごえ喫茶実行委員会」のたゆまぬ努力とまごころの証であり称賛に値する活動です。

また、昨年、台湾南部地震災害、熊本地震災害、そして、岩泉町台風 10 号災害の 3 回の災害義援金を送る活動を行い、被災地支援活動をテーマとする当会はその使命を果たすことが出来たのではないのでしょうか。

その他の活動として、「ふくし岩手ニュース」を 3 回発行し、当会ホームページから閲覧できるようしました。これは、市民への情報公開と広報活動となるよう努め評価を得ているものです。

以上、平成 28 年度の活動は、皆様のご支援ご協力のお陰で一定の成果を挙げる事が出来ました。心から感謝を申し上げ活動報告と致します。

3. 結成6年の経過と総括

次に、本会は、東日本大震災の復興支援と被災地・被災者支援活動を推進するため、市民有志が立ち上がり、平成23年7月27日に結成されました。末尾の「資料」に示す6年間の主な活動とあゆみをご紹介します。

被災地・被災者支援活動に重点的に取り組んできた歴史をこの機会にもう一度、再認識いただけましたら幸いに思います。

結成以来6年、会の代表として先頭に立って牽引してこられた千葉健一代表の思いと考え方に賛同された同志の方々におかれては、千葉健一代表だからこそ「ふくし岩手」であり代わりの務まる方は存在しないと思われませんが、いかがでしょうか。

この一年間は、活動や行事を絞り千葉代表にご負担をかけないように、徐々に活動を縮減する方向で進めてきました。

今回の総会においては、議案にお示ししたご提案をさせていただきます。つきましては、皆様のご意見を賜りますようお願い致します。

平成28年度 活動記録報告

(2017.7.16現在)

主な経過報告

平成28年

- | | |
|--------|---|
| 7月 1日 | ふくし岩手ニュース7月号(第23号)発行。 |
| 7月 5日 | 第1回役員会開催、4名参加。(いわて生協組合員緑が丘活動センター2階和室) |
| 7月 6日 | 第2回教養講座開催、講師佐藤直克先生。7名参加。
(喫茶・新湖月) |
| 7月10日 | 第41回うたごえ喫茶の共催。(ケアガーデン高松公園) |
| 9月11日 | 第42回うたごえ喫茶の共催。(ケアガーデン高松公園) |
| 9月21日 | 第2回役員会開催、5名参加。(喫茶・新湖月) |
| 9月27日 | 熊本地震災害義援金・熊本県難病連へ送金(20,110円)。 |
| 10月 9日 | 第43回うたごえ喫茶の共催。(ケアガーデン高松公園) |
| 10月16日 | 定期総会・懇親会開催。16名出席、委任状11名。
(いわて生協組合員緑が丘活動センター2階中ホール) |

- 1 1月 1日 ふくし岩手ニュース 11月号 (第 24号) 発行。
- 1 1月 2日 岩泉町災害義援金を千葉健一代表が届けた (2万円)。
- 1 1月 13日 第 44回うたごえ喫茶の共催。(ケアガーデン高松公園)
- 1 2月 7日 第 3回教養講座開催、講師・森 三紗先生。11名参加。
(喫茶・新湖月)
- 1 2月 11日 第 45回うたごえ喫茶の共催。(ケアガーデン高松公園)
- 平成 29年
- 2月 12日 第 46回うたごえ喫茶の共催。(ケアガーデン高松公園)
- 2月 15日 第 4回教養講座開催、講師・鈴木孝男先生。21名参加。
(喫茶・新湖月)
- 3月 12日 第 47回うたごえ喫茶の共催。(ケアガーデン高松公園)
- 同日 日高俊治さん送別会共催。(サンセール盛岡)
- 4月 1日 ふくし岩手ニュース 4月号 (第 25号) 発行。
- 4月 9日 第 48回うたごえ喫茶の共催。(ケアガーデン高松公園)
- 4月 12日 第 5回教養講座開催、講師・吉田矩彦先生。14名参加。
(喫茶・新湖月)
- 5月 14日 第 49回うたごえ喫茶の共催。(ケアガーデン高松公園)
- 5月 17日 第 3回役員会開催、5名参加。(いわて生協組合員緑が丘活動センター 2階小会議室)
- 6月 11日 第 50回記念盛岡うたごえ喫茶の共催。(ケアガーデン高松公園)
- 6月 14日 第 6回教養講座開催、講師・藤沢昭子先生。10名参加。
(喫茶・新湖月)
- 7月 9日 第 51回うたごえ喫茶の共催。(ケアガーデン高松公園)
- 7月 11日 平成 28年度会計監査実施。北田治子監事、佐藤明事務局長、佐藤典子会計担当者が出席。(佐藤事務局長宅)
- 7月 16日 ふくし岩手ニュース 7月号 (第 26号) 発行。
- 7月 16日 定期総会・懇親会開催。 名出席、委任状 名。
(いわて生協組合員緑が丘活動センター 2階中ホール)

第2号議案

平成28年度決算報告

(単位 円)

収入の部

前年度繰越金	139,702	
年会費	27,000	27名
寄付	1,000	佐々木晃氏
懇親会会費	16,000	16名
参加費	56,000	教養講座4回・のべ56名
預金利息	1	岩銀・緑が丘支店
収入合計	239,703	

支出の部

通信費	25,326	はがき・切手代など
印刷費	5,090	総会資料、ふくし岩手ニュース、各種資料類
飲食費	60,748	総会懇親会、教養講座お菓子・コーヒー代
会場費	2,000	薬王堂2階貸室
会議費	1,593	役員会お茶代
謝金	40,000	教養講座講師謝礼(4名)
雑費	13,000	7/6 教養講座講師謝金(5000)、千葉代表見舞金(5000)、 うたごえ喫茶助成(3000)
支出合計	147,757	

収入合計 239,703 - 支出合計 147,757 = 91,946

.....

《監査報告》

佐藤明事務局長宅において監査した結果をご報告します。
帳簿、通帳、領収書等について、適正に処理されていることを報告します。

平成 29 年 7 月 11 日

監事 北田 浩子 印

第 3 号議案 ふくし岩手の解散について（案）

①事業について

②残余資産について

③役員退任挨拶

第 4 号議案 その他

資料

「ふくし岩手」 6年間の主な活動とあゆみ

(2017. 7. 16 現在)

1. 被災者、避難者交流会を3回開催 (2012. 11. 23、2013. 3. 3、2013. 11. 3)
 - ・ 1回目は、戸羽太陸前高田市長をお招きして講演をいただき、被災者体験報告を3名から聞いて市民と交流することが出来た
 - ・ 2回目は、盛岡市社会福祉協議会職員による「被災者の生活環境と今後の支援対策について」の講話とゲームやレクリエーションを行った
 - ・ 3回目は、健康づくり交流会として、被災者体験報告会の後、体操やストレッチ運動とマッサージ施術を行い好評を博した
2. うたごえ喫茶の共催 (2012. 5月～2017. 7. 9)
 - ・ 震災後から、地域の歌好き愛好者が毎回多数集まり、地域の高齢者や避難者の方を励ますことを目的に、ふくし岩手会員が中心となり、毎月第2日曜日に高松の池湖畔にある「風の又三郎」を会場に、2015年9月13日からはケアガーデン高松公園において今迄にのべ51回(2017年7月9日現在)開催している
 - ・ 皆で歌うことで、明るく楽しく元気になったと参加者から好評である
3. テノール歌手・新垣勉希望の歌コンサート誘致 (2013. 11. 30)
 - ・ ふくし岩手を中心に実行委員会を作り、県内の大勢の被災者・避難者の方を無料招待し、心の温もりと安らぎ、明るく元気になるよう励ますために企画
 - ・ プログラムも岩手ゆかりの歌が選曲され、愛と慈しみに満ちた歌唱と曲調から、大きな感動を呼んだコンサートだった
4. 映画自主上映会と講演会の誘致 (2014. 7. 19)
 - ・ 被災地の津波到達地点への「桜の植樹」活動に取り組む団体のドキュメンタリー映画上映と撮影監督ならびに植樹団体代表の講演を実施した
 - ・ 多くの市民が参加され、大震災の風化防止ならびに防災・減災意識向上を目的としたイベントは感動と共感の輪を拡げることが出来た
5. 「貯筋運動教室」の開催 (2014. 9. 17～11. 5)
 - ・ 地域住民の参加を募り、健康づくり・介護予防啓発を兼ねたものとして、岩手県鍼灸マッサージ師会の協力を得て7回にわたり実施された
 - ・ 東洋医学講話、経絡テストと経絡ストレッチ、筋力強化体操、貯筋運動、マッサージが行われた
 - ・ 運動教室を通し、健康増進と地域福祉活動の実践として有意義なものとして

なった

6. 桜ライン 311「桜の苗木植樹会」に参加（2014. 11. 22、2015. 12. 5）
 - ・陸前高田市の NPO 桜ライン 311 の開催する植樹会へ、1 回目 8 名、2 回目 4 名の会員が植樹ボランティアとして参加した
 - ・「あの街に桜が咲けば」自主上映会と講演会で集まった募金（15 万円）を寄付した
7. 「3. 11 祈りの灯火」～これからも共に～実行委員会に参加（2014. 11. 18～）
 - ・2015. 3. 11 のイベントに向けて協力した
8. 健康体操教室とマッサージ施術会を実施（2015. 6. 21）
 - ・岩手県鍼灸マッサージ師会と共催で、大船渡市の仮設住宅住民に運動指導とマッサージを行った
9. 2015. 7. 26 定期総会でネパール大災害義援金募集し計 2 万円送付した（2015. 8. 2）
10. マザーテレサ写真展・講演会開催（2016. 2. 18～20）
 - ・マザーテレサの生前の偉業を学び・考える機会となりイベントを通してその意義を強く感じることができた
 - ・予想以上の反響と多数のアンケート結果から再企画を望む声が聞かれた
 - ・講演会は、「平和・共生社会実現のために」を演題にご講演を拝聴した
 - ・台湾南部地震災害義援金（2 万円）を日本赤十字から送った
11. ふくし岩手・教養講座 6 回開催（2016. 6. 5～2017. 6. 14）
 - ・会員市民を対象に学識・有識者の講話を行った後、意見交換会を行った
12. 熊本地震災害義援金（20, 110 円）を熊本県難病連へ送金（2016. 9. 27）。また、岩泉町災害義援金（5 万円）を千葉健一代表が岩泉町役場へ届けた（2016. 11. 2）
13. その他の活動
 - ・ふくし岩手ニュースを通算第 26 号（2017. 7. 16 現在）発行している
 - ・広報活動として、広く県民・市民の皆様にご覧していただけるよう時折のニュース、イベント情報をホームページに掲載し、活動の様子を公開し随時更新している
 - ・ふくし岩手ホームページ URL:<http://hukusi-iwate.jimdo.com/>